

# 南小だより

学校教育目標

心豊かにたくましく生きる児童の育成

かしこい子

やさしい子

たくましい子

「ありがとう」の言葉があふれる学校

平成25年12月24日

第10号

川越市立高階南小学校

## 今学期もご支援・ご協力ありがとうございました。

あっという間に過ぎてしまった2学期、いよいよ明日からは冬休みです。

今学期は様々な行事がありました。各学年の校外学習・6年生の修学旅行・音楽発表会・どんちゃらまつり・ハッピーフェスティバル等々。保護者の皆様や地域の皆様に見守られながら、子どもたちは、貴重な体験をすることができました。

先日行われた持久走大会では、各自が自分の目標に向かって、一生懸命走ることができました。人は、真剣になればなるほど表情は険しくなり、必死になればなるほど苦しげな顔になります。でも、その姿は光り輝いています。他人との競争ではない、自分自身の目標とする記録との戦いは、見ているこちら側もついつい大声で応援してしまいます。力を振り絞って走った後の額に流れる汗が、子どもたちの一生懸命さの証です。



## 子どもたちの頑張りを認め、よさを伸ばす。

勉強が得意な子ども、運動が得意な子ども、音楽が得意な子ども、絵が得意な子ども、料理が得意な子ども、人に優しくできる子ども、勇気がある子ども、粘り強い子ども。本校では、子どもたち一人一人の持つ良い面に光を当てたいと考えています。数多くの子どもたちが生活する場ですので、日々いろいろなことが起こります。周囲と協力しながら、しっかりとコミュニケーションを図り、よりよい生活を目指そうという姿勢が、問題を乗り越えるエネルギーとなります。座学だけでは得ることのできない、こうした生きる知恵を学ぶことができるのも学校のよさだと思います。特に本校では特別活動、とりわけ、話し合い活動や異年齢集団による遊びを通じた様々な活動を通して、人との付き合い方、コミュニケーションの取り方を学んでいきます。集団で学ぶことの意義もこのあたりにあるのでしょうか。

得意なことを伸ばす。不得意なことにチャレンジし、頑張っ克服しようと努力する。この冬休みの間、そんなお子さんの前向きな姿勢をご家庭でもぜひ褒め称えていただければと思います。

時にはうまくいかないことや失敗してしまったことがあるかもしれませんが、もしできましたならば、ご自分の子ども時代の体験談や社会でのご経験をもとに子どもたちを励ましていただければ幸いです。

各ご家庭におかれましても、それぞれに忙しく、家族でゆっくりと過ごす時間をとることが難しい時代かもしれません。ただ、子どもたちにとっては、各ご家庭での、年末年始のイベントやお正月に家族で食べたお雑煮の味などは、大人になってからも懐かしく思い出されるものです。どうか時間を捻出していただき、この冬休み、各ご家庭ならではの楽しい思い出づくりをしていただければと思います。



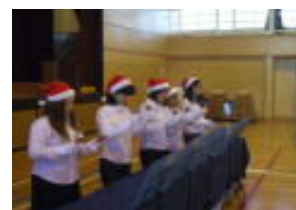
正門を入ってすぐ右にある枯山水の日本庭園。ボランティアの皆様が生け垣を作り直してくださいました。



4年生の総合的な学習の時間「南っこ」の手作りのお面の一部。段ボールとリコーダー等でオリジナルのお囃子を披露しました。



この日の児童集会の担当は給食委員会。楽しく給食を食べるための約束や給食にまつわるクイズを○×形式で行いました。



12月の音楽朝会のゲスト「もーリーズ」(ハンドベル)の皆さん。素敵な演奏を披露してくださいました。